

佐用町

上郡町

凡 例

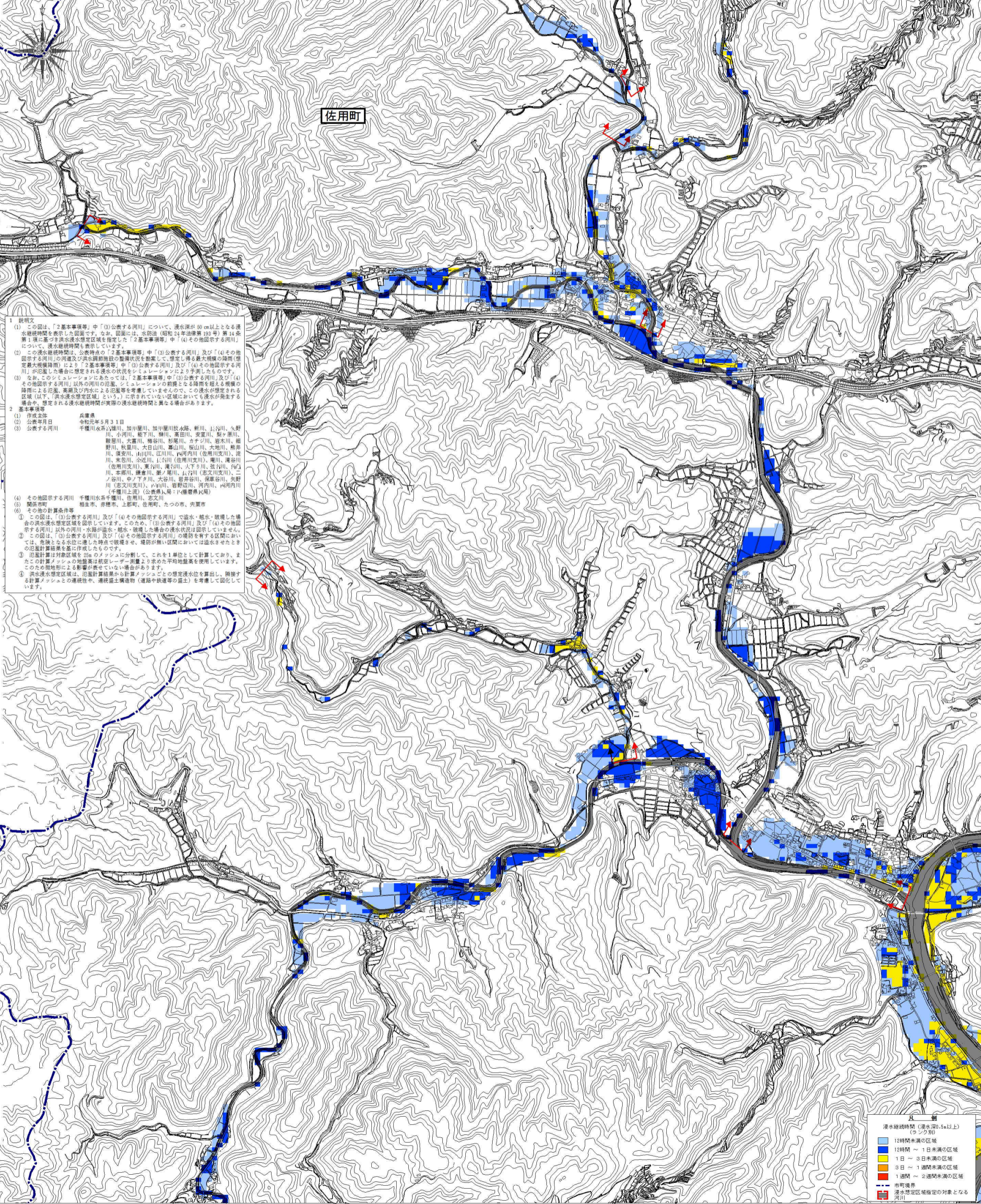
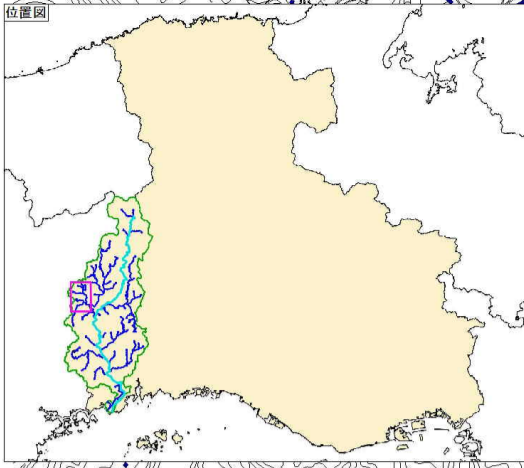
浸水継続時間（浸水深0.5m以上）	ランク別
12時間未満の区域	（淡色）
1日～3日未満の区域	（黄色）
3日～7日未満の区域	（オレンジ）
7日～14日未満の区域	（赤色）
市町境界	（黒線）
浸水想定区域指定の対象となる河川	（赤線）

1 説明文

- この図は、「2基本事項等」中「(3)公表する河川」について、浸水深が50cm以上となる浸水継続時間を表示した図面です。なお、図面には、水防法（昭和24年法律193号）第14条第1項に基づき洪水浸水想定区域を指定した「2基本事項等」中「(4)その他図示する河川」について、浸水継続時間も表示しています。
- この浸水継続時間は、公表時点の「2基本事項等」中「(3)公表する河川」及び「(4)その他図示する河川」の河床及び洪水調節施設の状態を勘案して、想定し得る最大規模の降雨（想定最大規模降雨）により「2基本事項等」中「(3)公表する河川」及び「(4)その他図示する河川」が氾濫した場合に想定される浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。
- なお、このシミュレーションにあたっては、「2基本事項等」中「(3)公表する河川」及び「(4)その他図示する河川」以外の河川の氾濫、シミュレーションの前掲となる降雨を超える規模の降雨による氾濫、基盤及び内水による氾濫等を考慮していませんので、この浸水が想定される区域（以下、「洪水浸水想定区域」という）に示されていない区域においても浸水が発生する場合があります。想定される浸水継続時間が実際の浸水継続時間と異なる場合があります。

2 基本事項等

- 作成主体 兵庫県
- 図面年月日 令和元年5月31日
- 公表する河川 千種川水系高瀬川、加屋尾川、加屋尾川飲水路、新川、長谷川、矢野川、小河川、榎下川、柳川、高田川、安室川、梨ヶ原川、野瀬川、大高川、樽谷川、杉尾川、カサジ川、岩木川、龍野川、秋屋川、大石山川、草山川、坂山川、木野川、野上川、渡安川、山田川、江戸川、西河内川（佐用川支川）、漆川、米尾川、金逆川、長谷川（佐用川支川）、尾川、樽谷川（佐用川支川）、東谷川、樽谷川、大下り川、孫谷川、角尾川、本郷川、鎌倉川、粟ノ尾川、長谷川（志文川支川）、志文川、中ノ下川、大石山川、樽谷川、長谷川、中ノ下川、矢野川（志文川支川）、西山川、岩野辺川、河内川、西河内川（千種川上流）（公表表紙局：西播磨県民局）
- その他図示する河川 千種川水系千種川、佐用川、志文川
- 関する市町 相屋市、赤穂市、上郡町、佐用町、たつの市、宍粟市
- その他の計算条件等
 - この図は、「(3)公表する河川」及び「(4)その他図示する河川」で溢水・越水・破壊した場合の洪水浸水想定区域を図示しています。このため、「(3)公表する河川」及び「(4)その他図示する河川」以外の河川・水路が溢水・越水・破壊した場合の洪水浸水想定区域は図示していません。
 - この図は、「(3)公表する河川」及び「(4)その他図示する河川」の堤防を有する区間においては、危険となる水位に達した時点で破壊させ、堤防が無い区間においては溢水させたときの氾濫計算結果を基に作成したものです。
 - 氾濫計算は対象区域を25mのメッシュに分割して、これを1単位として計算しており、またこの計算メッシュの地形高は数値レイザーによる地形高と平均地盤高を使用しています。このため地形による影響が表れていない場合があります。
 - 洪水浸水想定区域は、氾濫計算結果から計算メッシュごとの想定浸水水位を算出し、隣接する計算メッシュとの連続性や、連続盛土構築物（道路や鉄道等の盛土）を考慮して図化しています。



1 説明文

(1) この図は、「2基本事項等」中「(3)公表する河川」について、浸水深が50cm以上となる浸水継続時間を表示した図面です。なお、図面には、水防法（昭和24年法律第195号）第14条第1項に基づき洪水浸水想定区域を指定した「2基本事項等」中「(4)その他公表する河川」について、浸水継続時間も表示しています。

(2) この浸水継続時間は、「2基本事項等」中「(3)公表する河川」及び「(4)その他公表する河川」の河道及び洪水調節施設の整備状況を勘案して、想定し得る最大規模の降雨（想定最大規模降雨）および「2基本事項等」中「(3)公表する河川」及び「(4)その他公表する河川」が氾濫した場合に想定される浸水の状況をシミュレーションにより算出したものです。

(3) なお、このシミュレーションにあたっては、「2基本事項等」中「(3)公表する河川」及び「(4)その他公表する河川」以外の河川の氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨による氾濫、高潮及び内水による氾濫等を考慮していませんので、この浸水が想定される区域（以下、「洪水浸水想定区域」といふ。）に示されていない区域においても浸水が発生する場合があります。想定される浸水継続時間が実際の浸水継続時間と異なる場合があります。

2 基本事項等

(1) 作成主体 兵庫県
 (2) 公表年月日 令和元年5月31日
 (3) 公表する河川 千種川水系千種川、加川、加川左支川、新川、上谷川、久野川、小河川、龍下川、柳川、高田川、安室川、髪ヶ原川、鞍馬川、大高川、柳谷川、杉尾川、カチジ川、岩木川、細野川、秋屋川、大目山川、藤山川、坂山川、木地川、藤井川、渡辺川、山田川、河内川（佐用川支流）、尾川、末尾川、余谷川、上谷川（佐用川支流）、尾川、渡谷川（佐用川支流）、東谷川、滝谷川、大下り川、弦谷川、角谷川、本郷川、鎌倉川、藤ノ尾川、五谷川（志文川支流）、二谷川、中ノ下川、大谷川、中ノ下川、坂田川、河内川、先野川（志文川支流）、下川、岩野川、河内川、河内川（千種川上流）（公表機関：P4播磨県民局）

(4) その他公表する河川 千種川水系千種川、佐用川、志文川
 (5) 関係市町 福本市、赤穂市、上郡町、佐用町、たつの市、宍粟市
 (6) その他の計算条件等

① この図は、「(3)公表する河川」及び「(4)その他公表する河川」で溢水・越水・破壊した場合の洪水浸水想定区域を提示しています。このため、「(3)公表する河川」及び「(4)その他公表する河川」以外の河川・水路が溢水・越水・破壊した場合の浸水状況は図示していません。

② この図は、「(3)公表する河川」及び「(4)その他公表する河川」の増水を想定する区域においては、高潮となる水位に達した時点で破壊させ、堤防が無い区域においては溢水させたときの氾濫計算結果を基に作成したものです。

③ 氾濫計算は対象区域を25mのメッシュに分割して、これを1単位として計算しており、またこの計算メッシュの他端は航空レーザー測量による平均地盤高を使用しています。このため地形による影響が表れない場合があります。

④ 洪水浸水想定区域は、氾濫計算結果から計算メッシュごとの想定浸水水位を算出し、隣接する計算メッシュとの連続性や、連続基土構造物（道路や鉄道等の基土）を考慮して図示しています。

凡 例

浸水継続時間（浸水深5cm以上）（5シク別）	
12時間未満の区域	（薄青）
12時間～1日未満の区域	（青）
1日～3日未満の区域	（黄緑）
3日～1週間未満の区域	（黄）
1週間～2週間未満の区域	（赤）
市町境界	（黒点線）
洪水浸水想定区域指定の対象となる河川	（赤点線）